

過去に山田さんの講座に参加された方の感想を紹介します。

学習会に参加すれば、あなたもきっと、新たな気づきや学びがあるはずです！

講座を聴いた方の感想

LGBTQI+について、いつ考えても難しい問題だと改めて思いました。自分自身にも男は〇〇、女は△△のように固定概念があるため、考え直さないといけないと思いました。



カテゴライズすること自体が生きづらさを強めているということを感じることができました。



学級づくりで班構成の男女比を考えず、子ども達の関係や必要性を主として考えるようになりました。



色々な性があり、実際に子ども達と出会ったときに何ができるのか、どんなことが必要なのかを考えないといけない。集団づくりとしてできることも考え、その子どもの困り感や生きづらさと周りの子ども達の困り感のどちらにも寄り添うことが必要であると感じました。



男性と女性、身体的な特徴は産まれた時にどちらかに決定されると思っていたので、男性と女性の体の特徴もグラデーション的になっていて、髭が濃い薄いなどもその一つなんだと聞いて、いろんな意味で性別が自由なんだと感じました。



岐阜県生活指導研究協議会 秋の学習会のお知らせ



日時:2023年11月26日(日)
場所:朝日大学(オンライン同時開催)

どうする?多様性の尊重と集団づくり・授業づくり ~LGBTQ+って何だろう?様々な個性を持つ子どもたちとともに生活していくために~

第一部:講座

テーマ:どうする?多様性の尊重と集団づくり・授業づくり

~LGBTQ+って何だろう?様々な個性を持つ子どもたちとともに生活していくために~

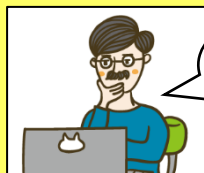
講師:山田 綾さん(四天王寺大学教育学部 教授)

こんな人に超オススメです!!



いろいろ学びたい!
指導力をつけたい!!

勉強熱心なAさん



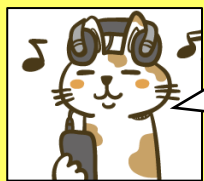
なんだか最近、クラスの
雰囲気がイマイチ...

学級づくりに悩むBさん



全部受け入れたら
学級が成立しないよ!

規律を大切にしたいCさん



LGBTQ+??
よくわかんないやあ

お気軽に行きたいDさん

講師紹介

岐生研常任委員会でLGBTQ+が話題になったとき、真っ先に「この人の話を聞きたい!」と名前が挙がったのが、山田綾さんです。子どもたちと生活のなかの政治性(ジェンダー/セクシュアリティや家族、衣食住と環境など)について探求する授業づくりをされてきています。

13:00~開会式
13:10~第一部:講座(110分)
15:00~休憩(15分)
15:15~第二部:実践分析(120分)
17:20~分析のまとめ
17:30:閉会式

参加費:500円(未会員:1000円、学生無料)

※現地参加の方は、当日支払いをお願いします。

※オンライン参加の方は、相談の上で支払い方法を決定します。まずは一度ご連絡ください。

第二部:実践分析

安心できる教室で本当の自分らしさを 東濃サークル:小川 あや

中学1年生の集団づくり実践。

集団行動が苦手な通級教室に通うスバル。感情的でトラブルの絶えないシチュン。小学校より「とても手がかかり大変な子どもたち」と噂されていた学級での実践は、そんな彼ら/彼女らとの対話から始まります。学級の「困っている子」と語り合い、さらに学級のリーダーや他の子らへと対話を広げていく中で、実践者の目指す「安心できる教室」とは何か、改めて問われていきます。

学習会の大きな特徴が、「実践分析」です。レポートをもとに、若手もベテランも対等に議論します。あなたのそばにもきっと居る「困っている子」とどう関わっていくとよいのか、一緒に考えていきましょう。

お問い合わせは
こちら!



CHECK!



【問い合わせ先】担当:井藤 宏文
(岐生研事務局長)

090-9199-4969 gifuseiken@gmail.com

※朝日大学への直接の問い合わせはご遠慮ください

会場:朝日大学 5号館2階会議室
岐阜県瑞穂市穂積 1851 番地